

YLMO Mid-IR

中赤外分光法用フェムト秒ファイバーレーザー



Menlo SystemsのYLMO Mid-IRフェムト秒ファイバーレーザーは最新のファイバー技術を取り入れ、かつ使いやすい製品として開発されました。

YLMO Mid-IRは小型で堅牢に設計されており、非常に安定で長期間一定した性能を発揮します。100 mW以上の出力により最新の中赤外領域の用途に対応できます。400 fs以下のパルス幅により広帯域分光や時間分解測定の利用に役立ちます。メンテナンスフリーのため、お客様の用途に時間とリソースを集中していただくことが可能です。レーザーのインストレーションは容易で、数分で完了します。

MenloSystems

主な仕様

- スペクトル範囲: 3-5 μm
- 高出力: >100 mW
- 小型実装面積
- 300 cm^{-1} までの広スペクトルバンド幅
- 短パルス: <400 fs (典型値: <200 fs)

用途

- 中赤外領域におけるフーリエ変換分光法
- 化学センシング、生体分子センシング
- 大気中のガスの高速、高精度検出

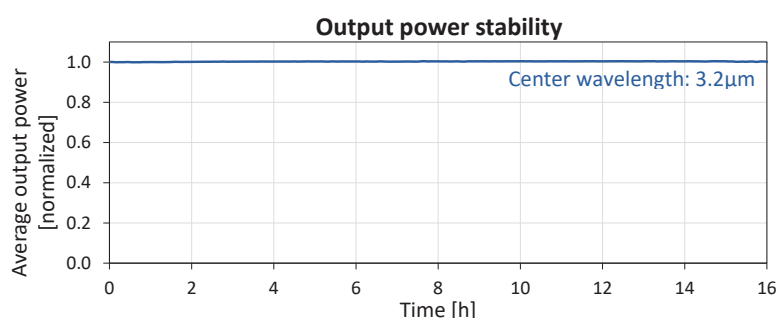
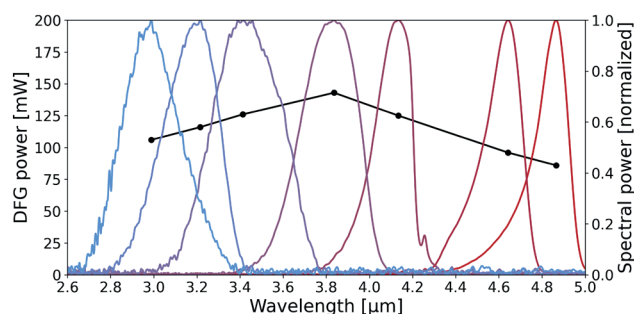
特徴

- 高い安定性
- 高出力での波長可変
- 低振幅雑音、低位相雑音
- 中赤外領域における短フェムト秒パルス
- 偏波保持ファイバー設計
- キャリアエンベロープオフセットフリーのフェムト秒レーザー
- メンロー独自のfigure 9°技術
- 能動的出力安定化

オプション

- 完全自動化スペクトル調整
- その他の繰り返し周波数
- その他の波長
- ファイバー出力

性能データ



中赤外分光法用フェムト秒ファイバーレーザー

仕様	YLMO MID-IR
波長範囲*	3-5 μm (3-5 μm の範囲内での調整が可能です。その他の波長についてはお問い合わせください)
平均出力*	特定の波長において100 mW以上 (>100 mW 3.0-4.2 μm , 4.2 μm 以上で最高のパフォーマンス)
繰り返し周波数*	100 MHz
出力*	空間光学系 (ご要望に応じてファイバー出力も可能です)
偏光	直線、s-偏光
パルス幅*	< 400 fs (典型値: 200 fs)

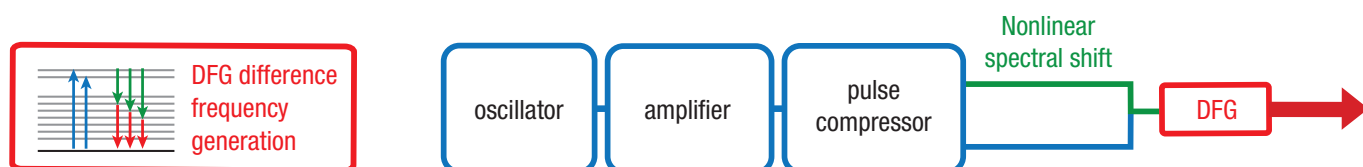
*ご要望の出力、パルス幅、繰り返し周波数についてはお問い合わせください。

条件と寸法

動作電圧	100-120 V (50/60 Hz), 220-240 V (50/60 Hz)
最大消費電圧	200 W
動作温度	15 °C - 30 °C
レーザーヘッド	340 x 290 x 90 mm ³ , <10 kg
コントロールユニット	19", 2 HU (449 x 496 x 96 mm ³), <20 kg
接続コードの長さ	2 m*
インターフェース	USB、インターロック、トリガーアウト

*ご要望の接続コードの長さについてはお問い合わせください。

光学レイアウト

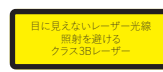


当社のターンキーで信頼性の高いfigure 9°ファイバーレーザー発振器を基に、高非線形ファイバーのスペクトルシフトを利用して、2色のフェムト秒ファイバーレーザーシステムを実現しました。波長の異なる2つのフェムト秒パルスを空間的、時間的に重ね合わせ、非線形結晶に集光し、差周波発生(DFG)により3 μm から5 μm までの中赤外域のフェムト秒パルスを高出力で発生させることが可能です。また、指定波長領域の波長を全自動で調整することができます。

注文情報

製品コード YLMO MID-IR

価格とご要望の仕様についてはお問い合わせください。仕様は予告なく変更されることがあります。



MenloSystems

Menlo Systems GmbH
T+49 89 189 166 0
sales@menlosystems.

Menlo Systems US
T+1 303 635 6406
ussales@menlosystems.

メンローシステムズ株式会社
T+81 9074092021
jpsales@menlosystems.com

Menlo Systems China
T+86 21 6071 1678
chinasales@menlosystems.com

